

Ⅰ 上野 寛子

【著書】

『学生と楽しむ大学教育 大学の学びを本物にするFDを求めて』清水亮・橋本勝 [編]、ナカニシヤ出版、2013年12月、全382頁

第3部（授業はこうして楽しみながら活性化できる）のうち、第10章「学生を魅了し、楽しい学習に導く」（181-200頁）を担当

【学会：ラウンドテーブル】

「学生の主体的学びを伸ばす授業の創り方ー初年次教育の授業デザイン、学生が楽しみ学ぶ授業実践法、学習環境と学習支援に求められるものー」初年次教育学会第6回大会（金沢工業大学）、2013年9月

「学生と楽しむ授業へ：コンサルティング・ワークショップ」第20回大学教育研究フォーラム（京都大学）、2014年3月

【学会発表】

「図書館利用を促進する授業デザイン」初年次教育学会第6回大会（金沢工業大学）、2013年9月

Ⅰ 越智 英輔

【論文】

- 児童における生活習慣が行動体力と防衛体力に及ぼす影響. 体力・栄養・免疫学雑誌. 22(3): 145-153. 2013年4月.
- 男子ラクロス選手における等速性筋力及び無酸素性パワー・間欠的パワーについての検討. 体力・栄養・免疫学雑誌. 22(3): 154-159. 2013年4月.
- 大学女子スポーツ選手における疲労骨折と骨代謝マーカーとの関係 -骨吸収マーカー“TRAP-5b”に着目して-. 日本臨床スポーツ医学会誌. 21(1): 119-124. 2013年5月.
- Clinical and basic studies of muscle strain injury (invited review). International Journal of Applied Sports Science. 25(1): 1-10. 2013年6月.
- 高校スキー選手の外傷・障害調査. スキー学会誌. 23(1): 45-48. 2013年9月.
- Bone metabolism markers in collegiate female runners. International SportMed Journal. 14(3): 148-154. 2013年9月.

- Effect of eccentric contractions of elbow flexor on bone formation and resorption markers. *The Journal of Sports Medicine and Physical Fitness. in press.*
- 競技レベルが大学女子ラクロス選手の骨代謝及び骨質に及ぼす影響. *運動とスポーツの科学*. 印刷中.
- 異なる環境条件下におけるペダリング運動が生体に及ぼす影響. *運動とスポーツの科学*. 印刷中.
- β -hydroxy- β -methylbutyrate (HMB) とホエイプロテインの同時摂取が筋損傷の回復過程に及ぼす影響. *運動とスポーツの科学*. 印刷中.
- High force eccentric exercise enhances serum Tartrate-resistant acid phosphatase-5b and Osteocalcin. *Journal of Musculoskeletal and Neuronal Interactions. in press.*
- Eccentric contractions of gastrocnemius muscle induce nerve damage in rats. *Muscle and Nerve. in press.*

【学会発表】

- The relationships between AMP-activated protein kinase (AMPK) activation and FoxOs and myostatin expression in rat gastrocnemius after eccentric contractions. American College of Sports Medicine 60th Annual Meeting (Indianapolis, Indiana, USA) 2013年6月.
- The importance of sleep quality and physical activity for children's health: A focus on Japanese children. 21st International Union for Health Promotion and Education (Pattaya, Thailand) 2013年8月.
- 大学女子柔道選手における試合に向けた減量の実態調査. 第1回日本スポーツ健康科学学会(於東京) 2013年8月.
- β -hydroxy- β -methylbutyrate (HMB) とホエイプロテインの同時摂取が筋損傷の回復過程に及ぼす効果. 第23回体力栄養免疫学会(於東京) 2013年8月.
- 子どもの生活習慣と体力の関連について. 第23回体力栄養免疫学会(於東京) 2013年8月.

金 珍娥

- 『談話論と文法論 —— 日本語と韓国語を照らす』 金珍娥 著 2013年10月20日刊行東京：くろしお出版

黒川 貞生

【論文】

ブロッカーのポジションングがコンビネーション攻撃のディフェンスに及ぼす効果

小林 海, 黒川貞生, 亀ヶ谷純一, 矢島忠明, バレーボール研究 15(1); 1-7, 2013

筋活動様式の違いが収縮時の下腿三頭筋の筋形状におよぼす影響

佐久間淳, 黒川貞生, 武蔵丘短期大学紀要 21, 2013 (印刷中)

青少年期の運動経験が中高年者の下肢筋力および骨強度に及ぼす影響

土屋陽祐, 亀ヶ谷純一, 森田恭光, 越智英輔, 齋藤里美, 濱野早紀, 黒川貞生

カルチャー (明治学院教養教育センター紀要) 8(1), 2014 (印刷中)

張 宏波

【学会・研究会報告】

張宏波「从“中归联”初期组织观形成看其对中国“宽大政策”的受容」東北地区中日関係史研究会 2013年年会、2013年8月7日 (中国撫順市)。

張宏波「中国側の歴史認識を『花岡和解』を通じて考える」東京東アジア文化交流会第56回シンポジウム『『花岡事件』67年目の課題』2013年12月22日 (飯田橋セントラルプラザ)。

【その他】

張宏波「11 あとがき 八八年と九五年の体験を『現在』にいかに関結につけるか」明治学院大学国際平和研究所編『戦後65周年の明治学院の取り組み——東アジアの戦後和解にむけて——』非売品、2013年3月、152-154頁。

張宏波・石田隆至・金侖貞・藤田秀雄「座談会 東北アジアの和解のために何が求められているのか」『月刊社会教育』第691号、2013年5月、16-23頁。

張宏波・石田隆至「いくつかの『慰霊』『追悼』のかたち——『花岡鉦山』と『相模湖・ダム』を訪れて」『世界へ未来へ 9条連ニュース』第224号、2013年8月、6-7頁。

石田隆至・張宏波「解説 この記録集を読むにあたって」難波靖直編『支部報でみる中連山陰50年のあゆみ——1956.9～2005.9』私家版、2013年11月、2-3頁。

| Grimes-MacLellan, Dawn

【論文】

“It’s not just economic factors...”: The pervasive gender gap in 21st century Japan. *Karuchuru* 8(1), 2014年3月 (in press).

Exploring Synchronous Computer-Mediated Instruction in a Japanese university EFL classroom. *Karuchuru* 8(1), 2014年3月 (joint with J. Kevin Varden; in press).

【学会発表】

“But this is not a kindergarten jump rope...”: Second-culture learning among newcomer children and their parents in Japan,” 2013年11月、American Anthropological Association 112th Annual Meeting (シカゴ).

【司会者】

“Foregrounding: Making the role of culture explicit in schools,” 2013年11月、American Anthropological Association 112th Annual Meeting (シカゴ).

| Varden, J. K.

Exploring Synchronous Computer-Mediated Instruction in a Japanese university EFL classroom. *Karuchuru* 8.1 2014年3月 (joint with Dawn Grimes-MacLellan; in press).